

平成27年度事業報告

I 重点事業

1 県民に対する普及啓発

(1) 「臓器移植フォーラム 2015in長岡」開催

10月の「臓器移植普及推進月間」に合わせて、多くの人から移植医療についての理解を深めてもらい、移植医療の推進が図られることを目的として次のとおり開催した。

○開催日 平成27年9月19日（土）

○参加人数 約200名（アンケート回収57名）

○共催 新潟県腎臓病患者友の会、新潟県

○場所 アオーレ長岡

○概要 長岡市「すこやかともしびまつり」のステージイベントとして開催
・晴麗看護学校学生有志による寸劇
「家族の選択、あなたは知っていますか？」
・FMラジオ番組公開録音
ヤン&アッキーの「ど〜なの？臓器移植シーズン8」

(2) 「命 Relay for you」学習会講師派遣事業

児童、生徒に命の大切さや臓器移植医療の現状をわかりやすく理解してもらうため、県内の専門学校等の学習会に臓器移植コーディネーターを派遣した。

○派遣実績 7校（専門学校 6校、大学 1校）

○受講者数 473名

(3) 臓器移植推進月間ラジオスポット啓発事業(9月、10月)

臓器移植推進月間に向けて、FM新潟特別企画として啓発番組を作成し放送した。また、番組終了後も県内外の方から聴取できるよう、当財団ホームページへのデータ掲載をした。

○番組企画 25分×5回、

第1回「移植医療の基礎知識」 (平成27年 9月27日放送)

第2回「みんなで一緒に考えてみよう(公開録音)」 (平成27年10月 4日放送)

第3回「若者の声を聞いてみよう！」 (平成27年10月11日放送)

第4回「どうして少ない？臓器提供」 (平成27年10月18日放送)

第5回「みなさんからの感想・疑問・質問にお答えします」
(平成27年10月25日放送)

○ラジオCM

・フォーラム告知編 20秒×15本 CM原稿は別紙のとおり

・臓器移植普及月間編 20秒×10本

(4) 普及啓発資材の配布

新潟県腎臓病患者友の会及び新潟県ライオンズ・アイバンク協議会、市町村等と協力し、普及啓発資材の配布を行った。

	臓器提供意思表示 リーフレット	財団パンフレット (献眼登録申込書)	ポスター
臓器移植普及推進月間	6, 500	6, 500	
健康まつり	11, 000	2, 000	900
成人式	16, 000	0	
その他	3, 000	1, 000	
合計	36, 500	9, 500	900

(5) その他の普及啓発

- 臓器移植コーディネーターによる講演等の啓発活動
- ホームページの運営

2 医療機関に対する普及啓発

(1) 臓器提供院内環境づくり事業助成金

県内の医療機関が臓器提供施設としての体制の確立に向けた取り組みを促進することを目的に助成を行った。

- 医療機関の主な活動
 - ・臓器摘出院内マニュアルの整備
 - ・連携会議の開催等
- 助成実績 100,000円×3病院

(立川総合病院、新潟大学医歯学総合病院、桑名病院)

(2) 新潟県院内コーディネーター研修会

臓器提供者の意思が迅速に臓器移植コーディネーターに伝達されるよう、医療機関に知事名で委嘱された院内コーディネーターに対し、研修を行った。

- 開催日 平成28年3月17日(木)
- 参加人数 17名
- 共催 新潟県
- 概要・臓器移植法の解説と新潟県の臓器提供の現況について
 - ・グループワーク

3 アイバンクサポーター講習会

献眼登録事業において、優れた登録受付スタッフを養成するため、アイバンク登録協力団体等の会員を対象とした講習会を実施した。

講習会受講修了者には、(公財)日本アイバンク協会の認定サポーター資格が付与された。

- 開催日 平成27年11月25日(水)
- 参加人数 48名
- 共催 新潟県、新潟県ライオンズ・アイバンク協議会

II その他の事業

1 臓器移植コーディネーターの設置

適正かつ円滑な臓器移植の実施と移植医療の普及啓発を進めるため、臓器移植コーディネーターを設置し、院内コーディネーターと連携して普及啓発活動を行った。

2 角膜希望者の登録と角膜のあっせん医療機関に対する普及啓発

(1) 眼球提供希望者登録用のパンフレットの配布等を行い、県民に趣旨の周知を図りつつ、眼球提供希望者の募集を行った。

○献眼登録申込書(財団パンフレット)配布 9,500部 (再掲)

(2) 眼球提供希望者を登録台帳に登録し、個人情報に留意のうえ、適正に管理した。

○平成27年度 献眼登録者 186名

(3) 角膜移植希望者の把握、角膜移植待機者名簿への登録、レシピエントの選択、及び角膜移植の実施を新潟大学医歯学総合病院に依頼して行った。

○角膜移植待機者 35名

○平成27年度 移植者数 15名

3 摘出移植情報発生時の機器整備

新潟大学医歯学総合病院に、摘出移植情報発生時に連絡等が迅速かつ的確に行われるよう携帯電話を設置した。

4 腎臓病患者相談補助事業

新潟県腎臓病患者友の会が行う腎臓移植推進事業への補助金を交付した。

○補助実績 100,000円

5 移植にかかる各種の助成事業

(1) 組織適合性検査料助成金

移植希望者検査費(HLA検査)の病院負担分に対し助成金を交付した。

○助成実績 一人当たり 3,090円×13人

(2) 臓器摘出協力医療機関助成金

臓器を摘出する手術のために手術室等を提供した県内の医療機関に対し助成した。

○助成実績 1病院当たり 20,000円×4病院

6 賛助会員の募集と募金活動

移植医療に関する知識の普及啓発活動に対する賛同者を増やすとともに活動の原資とするため、賛助会員の募集及び寄付金の募集を行った。

○概要 平成27年10月 依頼文書(趣意書)及び財団だよりの発送 5,300部

賛助会費 2,002,000円

寄付金 323,836円

別紙

20 秒ラジオCM原稿

【臓器移植普及推進月間編①】

あなたは「臓器提供」についてどう思いますか？
提供に対する考えは人それぞれ。大切なのは、あなたの意思を示すこと。
健康保険証・運転免許証などにも記載欄があります。
あなたの意思を携帯してください。
10月には「臓器移植普及推進月間」です。
新潟県臓器移植推進財団

【臓器移植普及推進月間編②】

もしもあなたが「臓器移植」を必要とする体になったら・・・？
あなたの家族が「臓器提供」を希望していたら・・・？
大切な人と一緒に考えてみてください・・・臓器移植のこと。
10月には「臓器移植普及推進月間」です。
新潟県臓器移植推進財団

【フォーラム告知編】

「臓器移植フォーラム 2015in 長岡」
今週土曜、「すこやか・ともしびまつり 2015」開催の
アオーレ長岡で 12 時 30 分から。
ヤン&アッキーの「ど～なの？臓器移植」番組公開録音も先行開催！
詳しくは新潟県臓器移植推進財団のホームページまで。